

# いじめを絶対に許さない!

## いじめ根絶に向けた学校と教育委員会の取組

学校におけるいじめは決して許されないことです。しかし、どの子にも、どの学校でも起こりうることです。それゆえに、その兆候をいち早く察知し、正確な事実を把握しなければなりません。いじめの事実を把握した場合に学校は、いじめの児童・生徒に対して、毅然とした指導を行い、速やかに詳細を調査します。また、学校だけで解決することに固執せず、保護者や他の機関と適切な連携を図って解決していくようにしています。

### 家庭・地域へのお願い

いじめ防止のためには、早期発見・早期対応が重要です。家庭や地域社会においても、子どもたちが発するサインに注意していただき、気付いた場合には、学校や各相談窓口にご相談ください。

### いじめ発見のポイント

- ①表情・態度  
視線をそらし、目を合わせない
- ②身体・服装  
ぼんやりしていることが多い
- ③身・服装  
原因不明の傷やあざがある
- ④シャツやズボンが汚れたり破れたりしている
- ⑤持ち物・金銭  
ノートなどに落書きがある
- ⑥ものを無くした、落としたなどと言うことがある
- ⑦家から金品を持ち出す
- ⑧言葉・行動  
登校を渋ったり、忘れ物が多くなる
- ⑨遊び・友人関係  
特定のグループと常に行動を共にする
- ⑩教師との関係  
学校や教師の話をしなくなる

各学校においては、日常の教育活動を通じて、教師と児童・生徒間の好ましい人間関係の醸成を図るとともに、年間3回のいじめの実態調査を行い、早期発見に努めています。また、道徳教育をはじめ、全ての教育活動をを通して、児童・生徒の規範

### いじめなどの相談窓口

西東京市教育相談センター  
042-425-4972

東京都いじめ相談ホットライン  
03-5800-8288

東京都教育相談センター  
03-5800-8008

24時間いじめ相談ダイヤル  
(全国統一ダイヤル)  
0570-0-78310

東京都児童相談センター  
03-3202-4152

警視庁少年相談室  
03-3580-4970

東京都立小児総合医療センター  
042-312-8119

各学校では、管理職をはじめ担任や養護教諭など全ての教員が相談に応じます。また、各校に配置されたスクールカウンセラーは専門的な立場から相談に応じます。

◆教育指導課  
042(438)4075

## 研究指定校が発表会を行います!

### 研究指定校の研究内容と研究発表等の日程

#### 研究指定校 1年次校

学校名・授業公開	研究主題・研究内容
田無小学校 平成25年2月13日(水)	「つくろう ならう 元気はつらつ たなしの子」 体育学習・体育的活動・保健学習・保健指導・安全指導・食育を柱に、健康教育の充実を図っています。
向台小学校 平成25年1月26日(土)	「心豊かな子」～心に響く道徳教育～ 児童が自己の生き方について考えを深めることができる、道徳教育の改善及び充実を図っています。
ひばりが丘中学校 平成25年1月16日(水)	「豊かな心を育てるキャリア教育の推進」 生徒の生きる力を育むため、日常の授業を通して基礎的・汎用的能力を育成する研究を行っています。
芝久保小学校 平成24年12月14日(金)	「自他を尊重する児童・生徒の育成」 各学校の実態から教科や領域を設定し、自他を尊重する児童・生徒の育成を図っています。
上向台小学校 平成25年1月23日(水)	
田無第一中学校 平成25年1月12日(土)	

今年度も「西東京市教育委員会研究奨励事業 研究指定校報告会」を各学校で開催します。それぞれの学校が教育課題の改善に向けた研究を進めてまいりました。地域や保護者の皆様にも授業の様子や研究報告をご覧いただき、学校の取組についてご理解いただくとともに、ご意見を賜りますようお願いいたします。

◆教育指導課 042(438)4075

#### 研究指定校 2年次校

学校名・研究発表会	研究主題・研究内容
中原小学校 平成25年1月25日(金)	「『数学的な考え方』を伸ばす算数指導」 算数の学習を通して、児童の思考力・判断力・表現力・活用力を伸ばす実践研究を行っています。
田無第二中学校 平成25年1月17日(木)	「各教科等における道徳教育の充実」 生徒の健全育成と規範意識の向上を目指し、学校の教育活動全体で行う道徳教育の充実を図っています。
田無第三中学校 平成25年1月29日(火)	「自尊感情と自己肯定感を高める教育活動の推進」 各教科の授業をはじめ、教育活動全体で生徒の自尊感情や自己肯定感を高める指導法を開発しています。

## 給食食材の放射性物質検査について

西東京市教育委員会では、給食に提供される食材の安全・安心を確保するため、食材の放射性物質検査を実施しています。これまでは、調理済み給食の放射性物質検査(市独自に検査機関に委託して実施)と、東京都教育委員会が実施している「安心・安全のための学校給食環境整備事業」に基づく調理前の給食食材の放射性物質検査の2種類でした。

新たに消費者庁の放射性物質検査機器の貸与が決定したことに伴い、東京都教育委員会が実施する放射性物質検査に代えて、9月から保谷庁舎内において、給食食材の放射性物質検査を実施しています。

市立小・中学校の給食用食材検査のために週2日が割り当てられていますが、これまでよりも多くの検査を実施することが可能となりました。なお、検査結果については西東京市ホームページなどで公表しています。



給食食材の放射性物質検査の様子

◆学校運営課  
042(438)4073

## 武蔵野大学との教育インターンシップ

西東京市教育委員会と武蔵野大学では、教員を目指す学生の実践力向上と市内学校の教育の充実に資することを目的に、「教育インターンシップ実施に係る協定書」を交わし、調印式を8月10日(金)に行いました。この協定によって、同大学の3年生が西東京市立学校において、



教育実習を補完する実習を行うことができるようになりました。今年度は同大学の学生6名を受け入れております。

教育委員会では、今後も継続して教育インターンシップの機会を提供し、教員養成の支援を行ってまいります。

◆教育指導課  
042(438)4075

## 移動教室の報告

### 国立赤城青少年交流の家

小学6年生が行う移動教室の宿泊先を、施設の老朽化に伴い、菅平少年自然の家から国立赤城青少年交流の家に変更しました。

国立赤城青少年交流の家は、群馬県の赤城山南麓の森林に囲まれた中に建ち、関東平野や榛名山、妙義山、秩父連峰等の関東の山々を望むことができます。また、「冒険と創造の森」をテーマに、「自然との出会い、自然の中での他者との出会い、新たな自己との出会い」ができる数多くの自然体験活動が行えます。

今年度は、9月から市立全小学校が順次この施設を利用していきます。各学校は、地蔵岳登山、赤城アドベンチャー体験プログラム、飯ごう炊さん、ナイトハイクなど、赤城の自然を満喫できる行程を立て、子どもたちに、



赤城アドベンチャー体験プログラム

自分自身への挑戦や、仲間との協力など多くのことを学ばせることができました。

◆教育指導課  
042(438)4075